



パソコン同好会

放送大学山口学習センターサークル

機関誌 No. 118

Aug. 3, '20

文責 井手明雄

1、前例会の結果（第百二十五回例会）

- (1) 開催日時：2月16日（日）13：30～15：30
- (2) 場所： 放送大学山口学習センター小講義室（山口大学・大学会館内）
- (3) 内容： ① パワーポイント（パワポ）・・・
 - (a) スライド中の画像を3D表現させるのに、「描画ツール・書式」から「図形の効果」の諸道具を使用して円から球に描画することなどを検討した。
 - (b) テキストの読み上げリボンの設定を、「ファイル」タブ、「オプション」、「リボンのユーザー設定」、「すべてのコマンド」、「読み上げ」を選択を順に行い、「読み上げ」リボンを設置し、テキストを読み上げることができるようにした。
 - (c) ノートペインにテキストを書き込み、ワード上で読み上げし、それをパワポで録音し、ナレーションを自動化させることを試みた。
 - (d) 大隅良典博士のノーベル賞受賞の対象となった研究内容をスライドにする予定だったが時間不足で取りやめにした。
- ② 今後の活動計画・・・会員増強や活動内容などについて、時間がなく、丁寧に話し合うことができなかった。
- ③ その他・・・特になし

2、今例会の行動予定（第百二十六回例会）

今例会はセンターが使えないので、本機関誌掲載事項を参考にして、各自、自宅でテーマを設定し実施する事とします。

令和元（平成31）年度の総会は末尾に資料を添えましたので、それを参考にしてご承認ください。ご意見がありましたら、文書でお知らせください。

126回例会を3月に行うようにしていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、センターの使用ができなくなり、令和元（平成31）年度の活動・決算報告ができないまま経過していました。ところが、大学側より新年度のサークル活動継続願を提出するよう要求がありましたので、例会に諮ることなく、活動状況報告は会長に、会計監査は監査役にしてもらい書類を整え、会長が大学へ提出しました。6月終わりに継続許可の連絡がありました。

センターの小講義室を使用しないとコンピュータが使えず実際の活動ができないので、臨時対策として、会長からの意見により、会報（機関誌）を発行し、そこに記載されたテキストを活用して会員各自が自宅で課題を消化し、郵便、メールや電話により情報交換して同好会の活動とする事にしました。課題は、会員各位が提案することにしました。

今回は、会長の提案により、パワポの効果的アニメの活用を取り上げました。機関誌には、これを使って「夏は来ぬ」のプレゼンを作成することとし、一例を掲載しました。皆様は、このファイルを実行して見てください。これの作成マニュアルは次頁に記載していますので参考にしながら自分の思う課題を実施してみてください。今日まで取り上げました技法と重複しますが、更にベターな事をお互いに考えて工夫しましょう。

8月例会の資料ホルダーの中に作成用の素材、作成例、8月の植物を入れておきましたので、利用してください。本機関誌も挿入されています。

3, パワーポイント

「夏は来ぬ」のプレゼンの主な検討事項は、スライドの表現効果を高めるのに、アニメ効果を使用したことです。具体的には、「夏は来ぬ」の曲に合わせて歌詞を表示し、アニメの効果を出したことで、同時にノートペインの朗読が流れることです。「夏は来ぬ」を開き、「スライドショー」タブの「最初から」をクリックすると、ショーが進行します。演習のフォルダーの中にこのファイルを入れておきましたから、見てください。

それから、自分で何かテーマを決め、作品を作ってください。

(1) スライドイン

歌詞が文字単位や単語単位、行単位で流入させたり、歌詞を一括して表示させるようにしました。

① 曲をバックグラウンド (BG) として流し、次のスライドで BG に合わせて歌詞をスライドインさせる。

○ オーディオの挿入

「挿入」タブ → 「メディア」グループ → 「オーディオ」の「▼」をクリック → リストから「ファイルからオーディオ」をクリック → ファイルの存在するフォルダー「8月の例会」の中の音楽のファイル「夏は来ぬ本.wma」を選択して挿入。スライドにスピーカーのアイコンが薄く表示されるので「▶」をクリックすると演奏が始まります。

○ オーディオの演奏条件を設定

スピーカーのアイコンをアクティブにし、 → 「オーディオの再生」タブ → 「オーディオのオプション」 → 「開始」の「▼」 → 「スライド切り替え後も再生」を選択 → 「停止するまで繰り返す」と「再生が終了したら巻き戻す」に「」。音量は適切な音量にする。同じタブの「プレビュー」の「再生」をクリックすると様子が判ります。

② 歌詞の挿入

○ 新しいスライドの用意

「ホーム」タブ → 「新しいスライド」の「▼」 → 「白紙」を選択。

○ 歌詞を挿入

「挿入」タブ → 「図形」の「▼」 → 「テキストボックス」を選択 → スライド上でドラッグして文字を記入する枠を作成します。その中へ歌詞を書き込みます。歌詞は「夏は来ぬ.docx」にありますので、コピペしてください。

○ 図を挿入

「挿入」タブ → 「図」 → 図のファイルがある場所を指定。ここでは図はフォルダー「8月の例会」に存在するのでその場所を指定してファイルを指定します。ホトトギスを挿入したいなら、ファイル「時鳥.jpg」を選択します。図がスライド上に表示されるので、画像の角をドラッグして大きさを整え、画像をドラッグして画像の配置する位置を決めます。

③ 歌詞のスライドイン

文書をアクティブ → 「アニメーション」タブ → 「スライドイン」をクリック → 「アニメーション」グループの右下のボタンをクリック → 「スライドイン」のダイアログボックスが出るので、その「効果」タブ → 「設定」 → 「方向」を「右から」選択。「強調」の「テキストの動作」の「▼」をクリックし、文字単位で表出するなら、「文字単位

で表示」、単語単位でなら、「単語単位で表示」、全体を一度にスライドインしたいなら「全て同時に表示」を選択します。「タイミング」タブ → 「継続時間」1秒

(2) 8月の植物の挿入

(1) ①の図の挿入を参考にします。ノートペインの文章は例会資料の「植物の説明.docx」にありますのでコピペしてください。これを使ってプレゼンの時に自動で解説のオーディオができます。

(3) テキスト自動「読み上げ」の設定

① 設定の仕方

「読み上げ」のリボンを置く場所を指定しますので、ここでは「ホーム」タブにリボンを置く事にしますから、「リボンのユーザー設定」欄の「▼」をクリックし、「メインタブ」の中の「ホーム」を選択 → 「新しいリボンのユーザー設定」の「+」を付けます。 → 「追加」をクリック → 「OK」をクリック。「ホーム」タブに読み上げのアイコンができています。

(4) 録音

ワードに読んで欲しい文を用意し、その文をドラッグして選択しておきます。画面に並列してパワポを立ち上げておき録音し、それを保存しておきプレゼンで使用します。

○ ワードにノートペインの文章をコピペします。読む範囲を指定しておきます。

○ パワポで録音

パワポの「挿入」タブ → 「メディア」グループ → 「オーディオの録音」 → 「サウンドの録音」ダイアログボックスが出ますので名前の欄に適切な名前を記入 → 「●」をクリック。録音が始まります。 → 直ぐにワードの「読み上げ」をクリック。

読み上げが終われば → パワポの「■」をクリック録音を停止 「OK」をクリック。

パワポのスライド上にスピーカーのアイコンができています。スピーカーのアイコンをクリックし「▶」をクリックすれば録音されたことが聞こえます。

(5) スライドショー

設定した事が自分の思ったように進んでいるかを調べ、微調整をします。

○ それぞれのスライドの具合

「アニメーション」タブ → 「アニメーション」グループ → 「プレビュー」の「▼」 → 「プレビュー」 部分的に設定の具合を調べることができます。

○ スライドショーの設定

「スライドショー」タブ → 「設定」グループ → 「リハーサル」 → クリックしてスライドを送ります。 最期に、「・・・タイミングを使用してスライドショーに使用しますか」と訊いてきますので、まあまあよいなら「はい」をクリックします。

「スライドショー」タブの「最初から」をクリックすると、何もしなくてもショーが進行します。

4, 8月の植物 (文章は朝日新聞社出版の『花おりおり』から引用)

ツユクサ (露草) *Commelina communis*、ツユクサ科

朝の花。そのはかなさを見つめ、思いを寄せる人は多い。が、ツユクサの花のユニークさは午後にある。花弁の中はどろどろに溶け、成分は吸収されて次の花へ回される。リサイクルの花なのである。古名は、つきくさ。青色で紙や布をつき染めた。現代も、京都の友禅の下絵かきに栽培品種が使われる。



ツユクサ

カワラナデシコ（河原撫子） *Dianthus superbus*、ナデシコ科、別名、ヤマトナデシコ

一般にはナデシコと呼ぶ。『万葉集』で、山上憶良は秋の「七種」に歌い、大伴家持は種子から播いて育てた。日本初の種子栽培された花だ。花は女性と重ねられ、家持は、亡くなった妻が「秋さらば（秋が来たら）見つつ偲へ」と形見に植えたナデシコが咲いた、とのせつない歌も詠んだ（巻三）。形見の花でもあった。



カワラナデシコ（ヤマトナデシコ）

ウバユリ（姥百合） *Cardiocrinum cordatum*、ユリ科

高さ約一メートル。直立して幅広の大きな葉を展開するので、大きいという意のウバが冠せられた。ウバザメと同様の命名。俗説に、葉（歯）がなくなつて咲くから姥ユリというが、開花時には葉がある。球根をすって水にさらすとでんぷんが得られる。アイヌの人々はそれを固めて保存食とした。



ウバユリ

ホテアオイ（布袋葵） *Eichhornia crassipes*、ミズアオイ科
評価はわかる。英名のウォーターヒヤシンスの名が示すように、花はヒヤシンスに似て穂状に咲くが大きく美しい。一方、アマゾンなど南米から世界の熱帯淡水域で猛烈に広がり、水路をふさぎ、ダムを覆うなどの困りものに。飼料やメタン発酵させてのエネルギーへ転用など、潜在資源価値は高い。



ホテアオイ

カメバヒキオコシ（亀葉引起し） *Plectranthus kameba* シソ科

一見わかりにくいだが、語源はおもしろい。カメバは亀葉。葉は先が急に細く尖り、尾を出したカメのよう。「ヒキオコシ」はその名の同属別種が、腹痛で倒れた旅人を「引き起こした」とされる弘法大師の伝説に因むという。ヒキオコシは延命草とも呼ばれ、エンメインを含み苦く、健胃剤として使われる。



カメバヒキオコシ

ヒマ（蓖麻） *Ricinus communis* L. トウダイグサ科、別名：トウゴマ（唐胡麻）植物も時代の波に翻弄される。ヒマが日本で輝いていたのは日本の辛苦の時代だった。戦時中は飛行機のエンジンオイル用に一国内はも

とより、台湾の先住民にも栽培させた。また、戦後にかけてヒマシ油として下剤に重用。現代は化粧品に使う。茎葉の赤い品種が観賞される。東アフリカ原産。



ヒマ

レイジンソウ（伶人草）*Aconitum loczyanum*、キンポウゲ科名からの連想は麗人草だろうか。実際は伶人草^{れいじん}。舞楽で伶人の冠る帽子に花が見立てられた。トリカブトとは同属で、その鳥兜と対比された名。花はトリカブトより細いが、同じく萼が異彩で、花弁はその中に隠れ、外からは見えない。関東以西に分布。自然度の高い山地のやや湿った所に生える。



レイジンソウ

カラマツソウ（落葉松草、唐松草）*Thalictrum aquilegifolium* var. *intermedium* Nakai）、キンポウゲ科風情のある山草。花は花弁がなく、萼片も早落性。白く細く目立つのは雄しべで、葯は細長くとがる。それが多数パフ状にかたまり、小さいながら、カラマツの葉の叢生を思わせる。元禄の『花壇地錦抄』に「色白し花形から松の葉のごとく」と名の由来が明記され、育て方も。山地の草原に生える。



カラマツソウ

ボダイジュ（菩提樹）*Tilia miqueliana*、シナノキ科菩提樹には混乱がみられる。釈迦が悟りを開いたのはインドボダイジュの下。それはクワ科の熱帯樹。一方、日本の寺院で見かける菩提樹は、中国原産でシナノキ科。葉がハート形で、先がとがる特色から代用とされたようだ。シューベルトの「冬の旅」の菩提樹は欧州産シナノキの類の雑種。



ボダイジュ

5 パソコン同好会活動状況報告書

サークル活動継続願に添付した書類です。

平成31 (令和元) 年度パソコン同好会会計報告

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

収入の部

事項	金額 (円)	備考
前年度からの繰入	-3,020	
会費	4,000	500円 X 延べ8人 = 4,000円
合計	980	

支出の部

事項	金額 (円)	備考
10円切手 40枚	400	
20円切手 15枚	30	
62円切手 20枚	1,240	
葉書 100枚	1,015	エフジェット葉書
小計	2,685	
次年度へ繰り越し	-1,705	次年度へ
合計	980	

切手使用内訳 (単位 枚)

切手種類	入	出	残	備考
20円切手	15	13	7	
10円切手	15	17	23	
50円切手	23	13	0	
62円切手	4	4	0	
62円切手	140	140	0	
63円切手	120	32	88	大学から支給

< 監査報告 >

令和2年4月26日に監査を行った結果、証拠書類、会計処理は適正に処理されていることを認めました。



監査 吉松 敏代

山口学習センターサークル パソコン同好会平成31 (令和元) 年度活動状況

- (1) 会員募集
募集の努力不足と会員の退学などにより、会員が減少した。新入会員は1名のみであった。
- (2) 同窓学友会
幹事会に出席。山口学習センター同窓会交流会行事と研修旅行などを検討した。
- (3) 大学から本同好会への助成
プリンターの黒インク1個及び63円郵便切手120枚を購入していただいた。
大学へ感謝の意を表します。
- (4) 会員間の親睦
各例会終了後、控え室で簡単な茶話会を開催した。年末には、会員の持ち出しで昼食会を開催した。
- (5) パソコンを使用している活動
 - ① パワーポイント
 - 自動ナビゲーション
ノートページのテキストをワードの読み取りコマンドで読ませたものを録音し、スライドの説明が自動的に進行するように設定した。具体的には、「ナス科の植物たち」のスライドショーを自動的にナビゲーションさせた。
 - ② エクセル
 - ショートカットキーの利用
ショートカットキーを用いて媒介関数のx、yの値からグラフを作成することをを行った。
 - ③ ワード
 - 画像処理
基本的な処理法や仕組みなどを理解し、オリピックシンボルマークの作成と、平面の円から3Dの作図を行い球を描くことなどを行った。
 - 「読み取り」リボン表示
「読み取り」リボンを表示させ、テキストの自動読み取りをさせることをおこなった。この読み取りは、マウスポインターを使用した。
 - ショートカットキーの利用
ショートカットキーを用いて、テキストのジャンプ、範囲設定、コピー、各種の画像の処理を行った。